東京都立鹿本学園

令和8年9月30日

# 「地域・関係機関等と連携した防災訓練」

9月9日（水）、小岩消防署南小岩出張所の方に御来校いただき、発災時の対応について学びました。また、本一色自治会役員の方々や、生活介護事業所「みんなの家」「さくらの家」の職員の方々にも御参加いただきました。地域や関係機関と連携し、災害時の対応について考える機会となりました。

今年度は新たに、発災時の断水を想定した「災害用トイレ」に取り組みました。「災害用トイレ」では、①凝固剤を入れて固めたビニール袋の封をする、②足裏消毒マットで消毒をする、③消毒液の拭き取りをする、④手指消毒をしてから廃棄場所へ向かう、などの一連の体験をしました。「煙ハウス」では、煙の中を進む体験、「防災用テント」では、テントのサイズ感を体験したり、実際に入った感覚を確認したりしました。「水消火器」では、「火事です」と呼びかけながら初期消火を行う訓練をしました。また、災害時の停電を想定した「蓄電」では、手まわし発電機で電気を起こす体験をしました。昼食は両部門で一緒に災害非常食を食べました。消防署と PTA による心肺蘇生訓練も行い、学校・地域・保護者が一体となった素晴らしい訓練を行うことができました。



消防署による防災の講話





災害用トイレ体験と汚物袋廃棄場所



煙ハウス体験



防災用テント体験



水消火器訓練



水消火器訓練



蓄電体験



災害非常食体験



心肺蘇生訓練（PTA）